

News Release

平成 25 年 12 月 3 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

「平成 25 年 アジア 8 地域・訪日外国人旅行者の意向調査（北陸版） ～「豊富な観光資源」と「おもてなし」で、「選ばれる地域」へ～」 を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、このたび「平成 25 年 アジア 8 地域・訪日外国人旅行者の意向調査（北陸版）～「豊富な観光資源」と「おもてなし」で、「選ばれる地域」へ～」と題した調査レポートを発行しました。

DBJ では、平成 25 年 10 月にアジア 8 地域（韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア）の旅行嗜好や訪日経験の有無によるニーズの変化を把握することを目的に、海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケート調査を実施しました。

DBJ 北陸支店では、この調査結果を踏まえ北陸地域のインバウンド観光の可能性について当レポートをまとめました。

当レポートの特徴としては、以下 3 点が挙げられます。

- (1) アジア 8 地域からの観光客が日本旅行に求める主な観光資源として、「温泉」「日本的な街並み」「景観」「日本食」等が上位に挙げた。北陸地域にはこのような資源が豊富にあり、インバウンド観光において高い潜在力がある
- (2) 一方で、北陸地域を認知し訪問したいと思う人はまだ少ないため、的確な情報発信の継続が必要である
- (3) 訪日経験者の約 7 割は新幹線に乗車したことがあり、また、行ってみたい日本の観光地イメージとして全回答者の半数以上が「新幹線」を回答した。新幹線は、アジア 8 地域からの観光客にとって、単なる移動手段というだけでなく「乗車体験を目的とした観光資源」という側面もあると考えられる

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（北陸）」（<http://www.dbj.jp/investigate/area/hokuriku/>）に掲載しておりますのでご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域にお役に立てる情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 企画調査課 電話番号 076-221-3216